

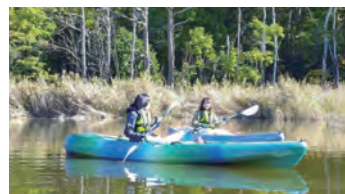
カヤック講習会・環境シンポジウム 6月14日[±]

【会場】呼人浦キャンプ場

10:00～13:00 **網走湖でのカヤック講習会**

パドルスポーツステージ会場となる網走湖で
カヤック操作の講習会を開催します。

参加を希望される方は、事前申し込みが必要になります。
申し込みにつきましては、大会プログラムに同封される申し込み用紙を参照ください。



参加無料

どなたでも参加いただけます。

ウェルカムパーティー を開催します！

地元食材を使用したお料理をふるまう前夜祭を開催します。

【会場】エコセンター 2000
【日時】6月14日[±]
16:30～18:00
【料金】¥1,000^(税込)
※事前申込

【会場】オホーツク・文化交流センター(エコセンター2000大会議室)

15:00～15:20 **開会式**

15:20～16:10 **基調講演「希少猛禽類との共生を目指して
～環境治療の最前線から～」**



齊藤 慶輔

猛禽類医学研究所代表・獣医師

日本獣医生命科学大学獣医学部卒業。1994年より環境省釧路湿原野生生物保護センターで野生動物専門の獣医師として活動を開始。2005年に同センターを拠点とする猛禽類医学研究所を設立し、その代表を務める。オオワシ、オジロワシ、シマフクロウなど絶滅の危機に瀕した猛禽類の保護活動の一環として、傷病救護、調査研究、環境治療に力を注いでいる。

16:10～ **大会説明**

会場案内・アクセス

大会受付・開会式・環境シンポジウム・ウェルカムパーティ

【会場】エコセンター 2000

・女満別空港から車で約30分
・JR「網走駅」から車で約5分



閉会式

【会場】小清水町多目的研修集会施設 愛ホール

・呼人浦キャンプ場から車で約40分
・ハイランド小清水725から車で約40分



大会スタート・カヤック搬入

【会場】呼人浦キャンプ場

・女満別空港から車で約20分
・JR「網走駅」から車で約10分



自転車搬入

【会場】小清水ツーリストセンター

・女満別空港から車で約45分
・JR「浜小清水駅」からすぐ



雄大な自然の中を、オホーツクの風に吹かれて

自然あふれるオホーツクを颯爽と走り抜け、360度パノラマの絶景を目指します。
湖・里・山のステージ、そして、釧網本線を走る特別列車も楽しめる唯一の大会です。



湖・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感！ 環境スポーツイベント シー トゥー サミット[®]

2025 SEA TO SUMMIT[®]

O K H O T S K

6/14・15 北海道 オホーツク

北海道網走市・小清水町（モンベル フレンドエリア オホーツク・フレンドタウン 小清水）

大会プログラム



KAYAK 7.5 km



BIKE 35 km



HIKE 2 km

主催／オホーツク SEA TO SUMMIT[®] 実行委員会

後援／観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会

【お問い合わせ】
SEA TO SUMMIT[®] 連絡協議会 事務局（株式会社モンベル 広報部内）
TEL 03-3445-5408 FAX 03-3445-5435 〒108-0074 東京都港区高輪4-8-4

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>
※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



オホーツク SEA TO SUMMIT.2025 大会に寄せて



ー オホーツクの魅力 ー

「オホーツク SEA TO SUMMIT® 2025」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ山・川・湖・海など自然に恵まれたオホーツクへ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、第5回目となる本大会をこのオホーツクの地で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

冬になると流水が押し寄せ、一面真っ白な大地へと一変するオホーツク海。その海水と山から流れてくる川の水とが混じり合う汽水湖「濤沸湖（とうふつこ）」はラムサール条約湿地に登録された自然豊かな湖。

湖水には海からの栄養も加わるので、生き物にとって豊かな環境となっています。夏は、濤沸湖周辺に広がる湿性草原にヒオウギアヤメが咲き、砂丘の小清水原生花園とは違った自然の花園が見られます。湖のほとりには牧場馬が放牧され、のんびりと草を食むのどかな情景が広がります。

厳しい冬の前には、南へ渡るオオハクチョウやさまざまなカモなど50種類を超える渡り鳥がここに立ち寄り羽を休めます。

四季を通じて250種ほどの野鳥が見られる、まさに野鳥の楽園です。濤沸湖のオホーツク海岸側には、自然の花園で知られる小清水原生花園が広がり、湖の背後には斜里岳や知床連山を一望する事ができます。

雄大な自然の中を壮大な景色と優雅に飛び回る野鳥などを眺め、湖や川の上、まっすぐなオホーツクの道路、そして絶景が広がる山頂へ、オホーツクの風を受けながら進む最高のルートを肌で感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表

辰野 勇

「オホーツク SEA TO SUMMIT®」は、関係各位の協力のもとに第5回目を開催する運びとなりました。

2009年に鳥取県の皆生・大山で初めて開催されたSEA TO SUMMITは、今では全国各地に広がります。

阿寒摩周国立公園と網走国定公園を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースでタイムを競うことなく、大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山でオホーツクの魅力を味わう大会が繰り広げられます。

オホーツク大会ではJR北海道協力のもと、全大会で唯一の特別列車も運行します。車窓に広がるオホーツク海、原生花園、濤沸湖、遠くフィニッシュ地点の藻琴山の風景を楽しんでください。また、オホーツクエリアは全国に広がる「ジャパンエコトラック」の登録エリアとなっています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後も、ぜひこのオホーツクの四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。

海・里・山 ――。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



オホーツク
SEA TO SUMMIT®
実行委員長
小清水町長

久保 弘志

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2025」に全国各地からご参加いただいた皆様を心からご歓迎申し上げます。

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2025」は、小清水町・網走市を舞台として5回目の開催となります。これまで多大なご協力をいただきました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

小清水町・網走市が所在する地域「オホーツク」は、北海道の北東部に位置し、広大な畑作地帯での農業、オホーツク海や湖を利用した漁業が盛んに行われ、自然豊かな地域です。

本大会は環境スポーツイベントとして実施するもので、網走湖から網走川を下るカヤックに始まり、藻琴山山頂までの登山で終わるコースとなっております。

コース内ではJR釧網本線の特別列車を運行し、終着の浜小清水駅と隣接する小清水ツーリストセンターから、藻琴山にある展望レストハウス「ハイランド小清水725」までのサイクリングでは、壮大な景色と優雅に飛び回る野鳥などを眺めながら、広大な畑地帯のまっすぐな道路、そして知床連山から屈斜路湖を一望できる藻琴山山頂へと、オホーツクの風に吹かれながら進む最高のルートを走ることができます。

選手の皆様におかれましては、万全な体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会の開催・運営に関係されます皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

オホーツク SEA TO SUMMIT® 2025

開 催 要 綱

主 催	オホーツク SEA TO SUMMIT® 実行委員会
後 援	観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会
特別協賛	株式会社モンベル、AIG損害保険株式会社
協 賛	日本ゴア合同会社、日本航空株式会社、ナイトアイズ、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社アリスト、アゾロ、フォッジルズ、ギアエイド、グレイル、ガーター、ヘリノックス、ジェットボイル、クピルカ、トランゴ、セイバー

地元協賛	網走ビール(株)、道東観光開発(株)、ニハチ食品、北路窯、(有)マリン北海道、福太郎(株)、北海道コカ・コーラリテール&ベンディング(株)網走支店、(株)北興、槻間電気、(株)小清水農業振興公社、流水硝子館、小清水町農業協同組合、カルビーポテト(株)、イオン北見店
------	--

大会期日	2025年6月14日 ^土 - 6月15日 ^日
------	--

会 場	6月14日 エコセンター2000(大会受付・開会式・環境シンポジウム・ウェルカムパーティー／雨天決行) 6月15日 呼人浦キャンプ場(スタート) 【湖のステージ(パドルスポーツ)】呼人浦キャンプ場→エコセンター2000(約7.5km) 網走駅→浜小清水駅(特別列車にて移動) 【里のステージ(バイク)】小清水ツーリストセンター→小清水町役場→ハイランド小清水725(約35km) 【山のステージ(ハイク)】ハイランド小清水725→藻琴山山頂上付近(約2km) 愛ホール(閉会式)
-----	---

定 員	先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)
-----	----------------------------

参 加 費	【シングル部】 料金¥13,200(税込) 【チーム部】 料金¥13,200(税込) ×人数 【網走市民・小清水町民割引、学生割引(大学生まで)】 料金¥6,600(税込) ※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む
-------	---

参加資格	●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給用水用装備を用意できる方 ●大会事務局より大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※18歳未満の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。
------	--

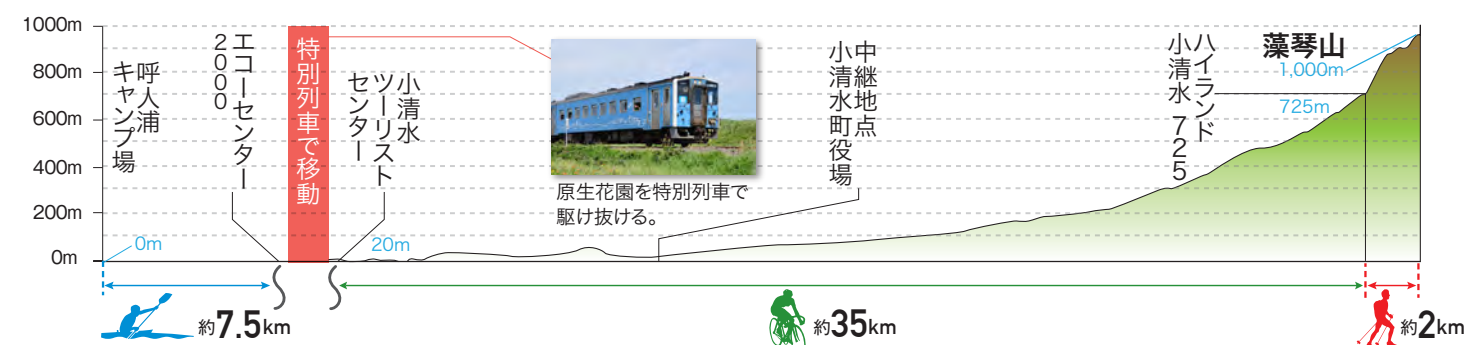
日 程	<table><tr><th>6月14日^土</th><th>6月15日^日</th></tr><tr><td>【会場】呼人浦キャンプ場 10:00～14:00 カヤック搬入 10:00～13:00 カヤック講習会 【会場】小清水ツーリストセンター 9:00～14:00 自転車搬入 【会場】エコセンター 2000 11:00～15:00 大会受付 15:00～15:20 開会式 15:20～16:10 環境シンポジウム 16:10～ 大会説明 16:30～18:00 ウェルカムパーティー</td><td>【会場】小清水ツーリストセンター 4:30～ 自転車搬入 【会場】呼人浦キャンプ場 5:00～ カヤック搬入 6:50～ スタート式 7:00～ 大会スタート 9:52～ 特別列車発車 【会場】愛ホール 16:00～ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。</td></tr></table>	6月14日 ^土	6月15日 ^日	【会場】呼人浦キャンプ場 10:00～14:00 カヤック搬入 10:00～13:00 カヤック講習会 【会場】小清水ツーリストセンター 9:00～14:00 自転車搬入 【会場】エコセンター 2000 11:00～15:00 大会受付 15:00～15:20 開会式 15:20～16:10 環境シンポジウム 16:10～ 大会説明 16:30～18:00 ウェルカムパーティー	【会場】小清水ツーリストセンター 4:30～ 自転車搬入 【会場】呼人浦キャンプ場 5:00～ カヤック搬入 6:50～ スタート式 7:00～ 大会スタート 9:52～ 特別列車発車 【会場】愛ホール 16:00～ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。
6月14日 ^土	6月15日 ^日				
【会場】呼人浦キャンプ場 10:00～14:00 カヤック搬入 10:00～13:00 カヤック講習会 【会場】小清水ツーリストセンター 9:00～14:00 自転車搬入 【会場】エコセンター 2000 11:00～15:00 大会受付 15:00～15:20 開会式 15:20～16:10 環境シンポジウム 16:10～ 大会説明 16:30～18:00 ウェルカムパーティー	【会場】小清水ツーリストセンター 4:30～ 自転車搬入 【会場】呼人浦キャンプ場 5:00～ カヤック搬入 6:50～ スタート式 7:00～ 大会スタート 9:52～ 特別列車発車 【会場】愛ホール 16:00～ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。				

制限時間	●13:00までにハイクスタート(ハイランド小清水: 約42.5km地点) ●15:00までに藻琴山山頂上に到着すること ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。
------	---

6月15日(日)

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



43°99'57"N 144°22'30"E
呼人浦キャンプ場
【応援目安時間】 6:30-7:30

44°02'35"N 144°26'23"E
エコーセンター 2000
【応援目安時間】 7:30-9:00

43°93'34"N 144°45'42"E
小清水
ツーリストセンター
【応援目安時間】 10:15-10:50

43°85'68"N 144°46'26"E
小清水町役場
【応援目安時間】 10:50-12:30

43°70'331"N 144°35'31"E
ハイランド小清水
725
【応援目安時間】 11:00-13:00

43°70'45"N 144°33'13"E
藻琴山頂上付近
【応援目安時間】 11:30-14:30

【応援サポーターの方へ】
路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。



- チェックポイント
- エイドステーション
- 応援ポイント
- トイレ
- 駐車場
- 自転車メンバー交代可能地点

オホーツク SEA TO SUMMIT 2025 協賛団体（順不同）

mont·bell

株式会社モンベル
https://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY（機能美）」
「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能的な登山用品、アウトドア用品の
開発・製造・卸・販売を行っています。

AIG AIG 損保

AIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo

AIG損害保険株式会社は、皆さまのパートナーとして、イノベーションと、グ
ローバルに蓄積した知見により、お客さまを取り巻くリスクを把握し、お客さま
が直面する問題の解決を通じて価値を提供してまいります。

GORE-TEX

日本ゴア合同会社
https://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性
素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。
GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守
り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。



JAPAN AIRLINES

日本航空株式会社
https://www.jal.com/ja/

「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」
を目指し、一人一人のお客さまへのおもてなしの心
を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新し
い価値を創造しています。



ナイトアイズ

https://cmooncorp.jp

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで
1989年の創業以来、日常生活からアウトドアまで、
よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽
しくなるような商品を開発し続けています。

Vixen

株式会社ビクセン



カシオ計算機株式会社

MEDALIST

株式会社アリスト

ASOLO

アゾロ



フォッジिल्ズ



ギアエイド

GRAYL

グレイル



ガーター

Helinox

ヘリノックス

KUPILKA

クピルカ



トランゴ

SABRE

セイバー



ジェットボイル

地元協賛団体（順不同）

北海道 フリッター おせん
ほがじゃ
HOGAJA

福太郎株式会社



流水硝子館
Ryuhyo Glass Museum



株式会社 北興

ニハチ食品

ニハチ食品



有限会社 マリン北海道



網走ビール株式会社

pottery studio & gallery
北路窯
Hokujigama

北路窯



イオン北海道株式会社

イオン北見店

北海道 小清水
KOSHIMIZU
SWEET BAKES
TORORI

株式会社 小清水農業振興公社



カルビーポテト 株式会社



小清水町農業協同組合



槻間電気

